

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資料配付

配付 令和3年1月14日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第2回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和2年度第2回定例会議を令和2年12月15日に北陸地方整備局（Web会議）で開催しました。

令和2年4月から令和2年9月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 小澤 辰巳
経理調達課長 柴谷 大介

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第2回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		令和2年12月15日（火） 北陸地方整備局（Web会議） 新潟市中央区美咲町1-1-1	
委員		部会長 西方 太地（公認会計士） 出席 部会長代理 伊藤 秀夫（弁護士） 出席 委員 道上 真有（新潟大学准教授） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		令和2年4月1日～令和2年9月30日	
抽出案件		総件数 6件	
工事	一般競争入札方式 （WTO対象外）	3件 新潟港（東港地区）西防波堤改良工事 伏木富山港（新湊地区）防波堤（西）復旧工事 金沢港（大野地区）泊地（-10m）土砂運搬工事（その2）	（備考）
	業建設等 コンサルタント	2件 敦賀港港内反射波低減検討業務 海底地形測量及び解析・図化業務	
	役務品及び	1件 新潟港入船地区構内巡回警備	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等の報告】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <p>〔指名停止等の運用状況〕</p> <p>〔談合情報等の対応状況〕</p> <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <p>〔一者応札の発生状況〕</p> <p>〔不調・不落の発生状況〕</p> <p>〔高落札率の発生状況〕</p> <p>・ 特になし</p> <p>【抽出案件】</p> <p>1 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港（東港地区）西防波堤改良工事」</p> <p>・ 総合評価の加算点において県内に本店を有する企業を評価項目として加点している。本店に限定している理由は国土交通省の通達等に基づくものか。</p> <p>・ 円単位で入札する者がいるが要因として考えられることはあるか。</p> <p>・ 本件工事で製作した消波ブロックの据え付けは次年度以降に行うとのことだが、本件工事で据え付けない理由はなぜか。</p> <p>・ 工事概要の写真で見ると防波堤上部工の損傷が著しいが原因は何か。また、今回の復旧工事により再損傷は起こらないのか。</p> <p>2 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「伏木富山港（新湊地区）防波堤（西）復旧工事」</p> <p>・ 調査基準価格を下回った者が追加資料を提出せず入札無効となっているが、追加資料の提出は困難なことか。 また、提出された場合は、それに対して判断を加えることになるのか。</p>	<p>・ 本省が定めた港湾空港関係のガイドラインを基本とし、評価項目や配点は当局で設定している。本件工事については、県内に本店を有することが地域精通度・貢献度に資するという考えから評価している。</p> <p>・ 円単位で入札する者もいれば、ある程度丸めて入札する者もいる。円単位で入札する者は調査基準価格に可能な限り近づけようとしたと考えられる。</p> <p>・ 日本海側では冬季風浪等により海上作業可能な時期が限られること、働き方改革に伴う週休2日の確保、工事のロット等を考慮すると、本件工事については2カ年での工事工程が適切と判断した。</p> <p>・ 損傷の原因は老朽化と波浪の影響と考えている。今回の復旧工事で健全な部分と一体化させる工法により補修を行うので問題ない。</p> <p>・ 追加資料は「確実な施工ができる」といった説明資料を求めるが、その資料を作成することが困難と考えたものと推測される。 提出されればヒアリング等を行い評価することになる。</p>

意見・質問	回 答
<p>・入札参加者が2者と少ない理由として考えられることはあるか。</p> <p>・入札額が調査基準価格を下回った者の要因として考えられることはあるか。</p> <p>3 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「金沢港（大野地区）泊地（-10m）土砂運搬工事（その2）」</p> <p>・入札額が調査基準価格に近似した額となる場合もあるが、本件はそうではない。要因として考えられることはあるか。</p> <p>・一括審査方式により発注された「土砂運搬工事（その1）」の落札率と本件工事の落札率に大きな違いはあったのか。</p> <p>・総合評価加算点の内訳において、配置予定技術者の同種工事実績評価や請負工事成績評定点評価に点数が付与されていない者がいるが、こういった者であっても工事の施工に問題はないのか。</p> <p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 一般競争入札方式</p> <p>「敦賀港港内反射波低減検討業務」</p> <p>・入札調書にある履行確実性度の評価のウェイト1.0から0とい数字は、どのように評価し反映されるのか。</p> <p>・参加者全ての入札額が予定価格に対し調査基準価格に近い金額となっているが、理由としてどのようなことが考えられるか。</p>	<p>・過去の工事実績等から入札参加可能者数は24者確認できていた。発注時期や工事内容から各者の判断により参加を見合わせたのではないかと推測している。</p> <p>・調査基準価格を下回った者から提出された工事費内訳書を確認したところ、直接工事費は概ね当局積算と大きな差は無いが、経費が大きく下回っていた。経費の額を安価に積算した理由は追加資料の提出を辞退したため不明であった。</p> <p>・推測となるが、工事資材を多く使用する工事では資材の入手方法やストック等により資材費を安価にできることもあるが、本件工事は資材を殆ど要しない工事であったため極端に安価な入札とならなかったのではないかと。</p> <p>・概ね同じような落札率であった。</p> <p>・入札参加要件としては、企業及び技術者の実績を発注機関を限定せず求め、各者の実績が確認できていることから工事は問題無く施工できると判断している。</p> <p>一方、総合評価の評価点については、当局発注工事の実績に対して加点しているため、当局が発注した工事の受注実績が無ければ加点はされない。</p> <p>・履行の確実性を評価するため、入札額が調査基準価格に満たない入札をした者に対し履行確実性審査のための追加資料の提出とヒアリングを求め、それを審査し、履行確実性度として1.0から0の範囲で5段階評価し技術評価点に乗ずることで反映させている。</p> <p>・当局が算定する積算の考え方を入札参加者へ開示しているため、入札参加者は当局の予定価格を精度良く算定することは可能と考えている。</p> <p>その上で受注意欲の高さから調査基準価格に近い金額で入札したと推測している。</p>
<p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 一般競争入札方式</p> <p>「海底地形測量及び解析・図化業務」</p>	

別紙 委員からの意見・質問、それに対する回答書（第二部会第2回定例会議）

意見・質問	回 答
<p>・入札額のバラツキが大きい理由としてどのようなことが考えられるか。</p> <p>6 役務及び物品：役務の提供等 一般競争入札方式</p> <p>「新潟港入船地区構内巡回警備」</p> <p>・本件は毎年入札が行われているとのことだが、同じ者が落札しているのか。</p> <p>・予定価格と調査基準価格の開差が他の契約に比べ大きいのが妥当な金額か。</p>	<p>・調査基準価格を下回った者については、当局の基準価格を低めに見積もった可能性があるかと推測している。</p> <p>また、予定価格を超過した者については、管外に所在する企業であったことから、旅費等の考え方で乖離が出たのではないかと推測される。</p> <p>・毎年度公告し、複数の者の入札の結果、近年は本件落札者が落札しているが、他者が落札している実績もある。</p> <p>・役務契約の調査基準価格は予定価格に10分の6を乗じて得た額と定められているため金額は妥当である。</p>

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港(東港地区)西防波堤改良工 事	港湾土木工事	5	5	R2.5.29	谷内工業(株)	171,490	90.43
一般競争入札方式 (WTO以外)	伏木富山港(新湊地区)防波堤(西) 復旧工事	港湾土木工事	2	2 内1者無効	R2.4.28	谷内工業(株)	166,100	96.39
一般競争入札方式 (WTO以外)	金沢港(大野地区)泊地(-10m)土砂 運搬工事(その2)	港湾土木工事	5	5 内1者無効	R2.7.6	(株)明珺組	176,000	94.30

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	敦賀港港内反射波低減検討業務	建設コンサルタント等	4	4	R2.9.1	パシフィックコンサルタンツ(株)	13,860	79.86
一般競争入札方式	海底地形測量及び解析・図化業務	測量・調査	4	4 内2者無効	R2.6.9	(株)アーク・ジオ・サポート	6,908	83.71

【役務・物品】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	新潟港入船地区構内巡回警備	役務の提供等	4	4	R2.4.1	新日本警備保障(株)	9,339	89.98